



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月6日
東

上場会社名 株式会社JCU 上場取引所
 コード番号 4975 URL <https://www.jcu-i.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼CEO (氏名) 木村 昌志
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営戦略室長 (氏名) 井上 洋二 (TEL) 03-6895-7004
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	20,732	20.5	7,636	41.8	7,954	41.2	5,487	46.5
2024年3月期第3四半期	17,212	△16.9	5,384	△26.5	5,631	△23.9	3,746	△27.3

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 5,601百万円(△0.8%) 2024年3月期第3四半期 5,643百万円(△26.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	217.29	—
2024年3月期第3四半期	146.69	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	51,260	45,016	87.8
2024年3月期	49,641	42,250	85.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 45,016百万円 2024年3月期 42,250百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
2025年3月期	—	37.00	—		
2025年3月期(予想)				37.00	74.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,000	12.6	10,000	24.4	10,500	27.8	7,200	30.2	285.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名)、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	26,948,849株	2024年3月期	26,941,306株
2025年3月期3Q	1,901,314株	2024年3月期	1,608,632株
2025年3月期3Q	25,254,359株	2024年3月期3Q	25,542,530株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、個人消費の一部において物価高の影響を受け足踏みが続いたものの、雇用環境や企業収益の改善などにより景気は緩やかな回復基調が継続いたしました。製造業では、電子部品が弱含んでいるほか、生産用機械などにおいても一時的な在庫調整が生じており、生産活動は一進一退の状態で推移しております。企業の投資状況においては、製造業、非製造業ともに堅調に推移しており、デジタル化を中心に積極的な投資姿勢を維持しております。

海外では中国において、景気減速の影響を受け個人消費は緩やかな減少傾向にあるものの、製造業は外需に持ち直しの動きがあり、横ばいで推移いたしました。欧米諸国においては、一部の地域で足踏みが見られるものの、インフレ圧力の緩和を受け景気は持ち直してまいりました。今後につきましては、米国の政策動向による影響や中東地域をめぐる情勢などに注視が必要な状況にあります。

当社グループを取り巻く事業環境は、エレクトロニクス産業において、世界的なスマートフォンやパソコンをはじめとする様々な高機能電子デバイスの在庫調整が一巡したとみられ、各種製品の需要は回復基調に転じ、出荷台数が増加いたしました。自動車産業は中国において、新興国向けに需要が持ち直したものの、生産台数は横ばいに推移いたしました。

その結果、当社グループの経営成績は次のとおりとなりました。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	前年比増減
売上高	17,212百万円	20,732百万円	20.5%増
営業利益	5,384百万円	7,636百万円	41.8%増
経常利益	5,631百万円	7,954百万円	41.2%増
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,746百万円	5,487百万円	46.5%増

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

(薬品事業)

電子分野

中国 スマートフォンをはじめとする高機能電子デバイスの在庫調整が一巡したことでプリント基板の需要が回復基調となり、薬品売上高は前年同期比で大幅に増加いたしました。

台湾 半導体市場に回復の兆しが見られ、サーバー、高機能電子デバイス向け半導体パッケージ基板の需要が緩やかに拡大したため、薬品売上高は前年同期比で増加いたしました。

韓国 半導体市場の底打ちや顧客の在庫調整の進展により半導体パッケージ基板の需要に緩やかな回復が見られ、薬品売上高は前年同期比で増加いたしました。

装飾分野

日本 一部自動車メーカーによる出荷停止の影響が緩和されたものの、デザイントレンドの変化に伴う薬品需要の低下もあり、薬品売上高は前年同期比で減少いたしました。

中国 半導体・部材不足の緩和に伴い自動車の生産台数は増加したものの、当社が対象とする自動車部品の需要が低下したため、薬品売上高は前年同期比で減少いたしました。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	前年同期比
売上高	15,650百万円	17,812百万円	13.8%増
セグメント利益	5,955百万円	7,904百万円	32.7%増

(装置事業)

受注案件が予定通り進行したことで売上高は大幅に増加いたしました。大型案件の新規受注が減少したため受注高、受注残高は減少いたしました。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	前年同期比
売上高	1,561百万円	2,920百万円	87.0%増
セグメント利益	106百万円	421百万円	293.9%増
受注高	1,946百万円	1,793百万円	7.8%減
受注残高	4,376百万円	3,145百万円	28.1%減

なお、前連結会計年度において「その他」に含まれておりました(株)そらぶちファームの全株式を譲渡し、連結の範囲から除外したことに伴い、当第1四半期連結累計期間より「その他」の区分を廃止しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,618百万円増加し、51,260百万円となりました。

流動資産は、主に売掛金が減少したものの、現金及び預金の増加、契約資産及びその他に含まれる未収消費税等、その他流動資産の増加により715百万円増加し、41,547百万円となりました。

固定資産は、主に工具、器具及び備品（純額）、建設仮勘定の増加により902百万円増加し、9,712百万円となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,147百万円減少し、6,243百万円となりました。

流動負債は、主に支払手形及び買掛金、電子記録債務、短期借入金、未払法人税等及びその他に含まれる未払費用の減少により1,091百万円減少し、5,572百万円となりました。

固定負債は、長期借入金の減少により55百万円減少し、671百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、買付取得による自己株式の増加の一方、為替換算調整勘定及び親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加により、前連結会計年度末に比べ2,766百万円増加し、45,016百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、電子分野向け薬品は、半導体関連市場における、AIやIoTの普及及び自動車の自動運転など様々なデジタル技術の革新に伴い、中長期的には当社事業に関連するプリント基板、半導体パッケージ基板の需要が拡大すると予想されます。一方、装飾分野向け薬品は、主な対象となる自動車部品において、デザイントレンドの変化や電気自動車の普及による需要の低迷が影響しており、今後も横ばい基調で推移するものと予想されます。

このような状況を踏まえ、当社グループは中長期の方向性として「2035年に目指す姿」を「独自の強みを最大限に活かし、環境や社会に貢献することで、社会とともに成長し続けるグローバル企業」と定め、日々変化し続ける外部環境に対応しつつ、常に技術・サービス体制を強化していくことで、社会価値と経済価値の追求による企業価値向上を図ってまいります。

また、これを実現するため、当社グループは中期経営計画「JCU VISION 2035 -1st stage-」（2025年3月期～2027年3月期）を策定し、「成長分野への積極的な投資」、「経営基盤の強化」、「DX推進によるデータの利活用」、「既存市場における収益性強化」、「サステナビリティ経営の推進」及び「人的資本、知財・無形資産の活用」を基本方針に、取り組みを推進してまいります。

なお、当第3四半期連結累計期間までの状況及び今後の見通し等を勘案したうえで、2024年5月10日に「2024年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日別途公表いたしました「2025年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27,037,802	27,666,683
受取手形	1,760,853	1,691,264
売掛金	8,149,301	6,868,982
契約資産	261,093	974,512
商品及び製品	1,591,900	1,517,104
仕掛品	120,658	128,133
原材料及び貯蔵品	805,536	919,779
その他	1,161,273	1,836,974
貸倒引当金	△56,860	△56,324
流動資産合計	40,831,559	41,547,110
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,404,001	3,297,074
機械装置及び運搬具（純額）	1,013,688	989,147
工具、器具及び備品（純額）	524,812	702,053
土地	915,500	915,500
リース資産（純額）	30,684	24,108
建設仮勘定	276,907	1,270,211
有形固定資産合計	6,165,594	7,198,096
無形固定資産		
その他	42,047	123,833
無形固定資産合計	42,047	123,833
投資その他の資産		
投資有価証券	1,750,762	1,457,814
繰延税金資産	415,955	495,208
その他	435,777	437,980
投資その他の資産合計	2,602,494	2,391,004
固定資産合計	8,810,136	9,712,934
資産合計	49,641,695	51,260,044

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,085,890	1,830,194
電子記録債務	1,036,978	675,595
短期借入金	450,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	166,863	109,966
リース債務	13,804	14,343
未払法人税等	1,304,255	1,190,132
賞与引当金	389,731	339,122
その他	1,216,509	1,112,803
流動負債合計	6,664,033	5,572,157
固定負債		
長期借入金	121,564	45,000
リース債務	36,402	25,576
退職給付に係る負債	126,954	143,087
繰延税金負債	131,847	141,582
資産除去債務	275,761	281,406
その他	34,722	34,722
固定負債合計	727,251	671,375
負債合計	7,391,284	6,243,533
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,266,922	1,281,480
資本剰余金	1,208,364	1,222,922
利益剰余金	39,678,346	43,345,831
自己株式	△4,770,809	△5,814,722
株主資本合計	37,382,824	40,035,511
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	467,027	353,085
為替換算調整勘定	4,400,558	4,627,914
その他の包括利益累計額合計	4,867,586	4,981,000
純資産合計	42,250,410	45,016,511
負債純資産合計	49,641,695	51,260,044

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)
売上高	17,212,203	20,732,804
売上原価	6,537,591	7,161,529
売上総利益	10,674,612	13,571,274
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	1,749,000	1,840,995
賞与	491,744	541,760
退職給付費用	96,356	103,766
減価償却費	342,188	430,628
その他	2,611,251	3,017,437
販売費及び一般管理費合計	5,290,542	5,934,588
営業利益	5,384,070	7,636,686
営業外収益		
受取利息	130,262	136,060
受取配当金	28,591	40,695
為替差益	133,856	165,712
貸倒引当金戻入額	39,441	219
その他	36,295	31,857
営業外収益合計	368,447	374,545
営業外費用		
支払利息	5,110	3,486
持分法による投資損失	37,414	44,255
支払補償費	27,590	-
その他	50,794	8,849
営業外費用合計	120,910	56,591
経常利益	5,631,607	7,954,639
特別利益		
固定資産売却益	1,642	94
投資有価証券売却益	-	45,430
特別利益合計	1,642	45,525
特別損失		
固定資産売却損	94	173
固定資産除却損	5,184	1,939
減損損失	119,340	-
投資有価証券評価損	663	-
特別損失合計	125,283	2,113
税金等調整前四半期純利益	5,507,966	7,998,052
法人税、住民税及び事業税	1,649,376	2,562,479
法人税等調整額	111,816	△52,049
法人税等合計	1,761,193	2,510,429
四半期純利益	3,746,773	5,487,622
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,746,773	5,487,622

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	3,746,773	5,487,622
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	222,327	△113,942
為替換算調整勘定	1,649,621	231,073
持分法適用会社に対する持分相当額	25,030	△3,716
その他の包括利益合計	1,896,979	113,413
四半期包括利益	5,643,753	5,601,036
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,643,753	5,601,036

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

当社は、2024年8月7日開催の取締役会決議に基づき、自己株式292,600株の取得を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が1,043,603千円増加しました。当該自己株式の取得等により、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が5,814,722千円となっております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	薬品事業	装置事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	15,650,901	1,561,191	17,212,092	111	17,212,203	—	17,212,203
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	15,650,901	1,561,191	17,212,092	111	17,212,203	—	17,212,203
セグメント利益又は セグメント損失(△)	5,955,789	106,956	6,062,745	△13,330	6,049,415	△665,344	5,384,070

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ワイン製造用ブドウ・苗木の育成・販売等であります。

2. 調整額の内容は次のとおりであります。

セグメント利益

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間
セグメント間取引消去	—
全社費用※	△665,344
合計	△665,344

※全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「その他」において、当社の連結子会社である株式会社そらぶちファームが行う事業からの撤退を決定したことに伴い、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては119,340千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	薬品事業	装置事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	17,812,739	2,920,064	20,732,804	—	20,732,804	—	20,732,804
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	17,812,739	2,920,064	20,732,804	—	20,732,804	—	20,732,804
セグメント利益	7,904,279	421,314	8,325,593	—	8,325,593	△688,907	7,636,686

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2. 調整額の内容は次のとおりであります。

セグメント利益

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間
セグメント間取引消去	—
全社費用※	△688,907
合計	△688,907

※全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	531,925千円	621,288千円